

あなたの事業所は大丈夫ですか？

火災事例から

予防部予防課(調査鑑識)

エアコンや扇風機からの 出火事例について

1 はじめに

まだまだ厳しい暑さが続いてい
ます。うだるような暑さを乗り切るた
めに欠かせないエアコンや扇風機。
今回はこれらの製品による火災の原
因と対策を紹介したいと思います。
火災は寒い時期に起きるとい

メージがあると思いますが、蒸し暑
い日が続くこの頃にエアコンと扇風
機の出火事例も多くみられます。

大阪市において平成22年から平成
26年の過去5年の間に、エアコン及
び扇風機からの火災が合計22件あり
ました。

内訳で見るとエアコン15件、扇風
機7件となっておりますが、火災のほ
とんどが発熱、発煙、発火等を伴い、
エアコン、扇風機を焼損し、やがて
住宅等建物へ燃え広がる火災に至っ
ております。

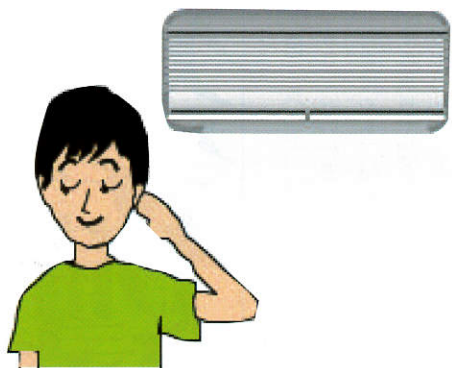
以下に火災事例を紹介します。

2 エアコンの火災事例

事例1

12時0分(正午)頃、6階建共同
住宅の4階1室の居室内において、
エアコンの電源プラグを差したまま
のコンセント部分でトラッキング現
象が発生し、同プラグと壁付コンセ
ントの樹脂部が燃え上がりました。

事例1のトラッキング現象とは、

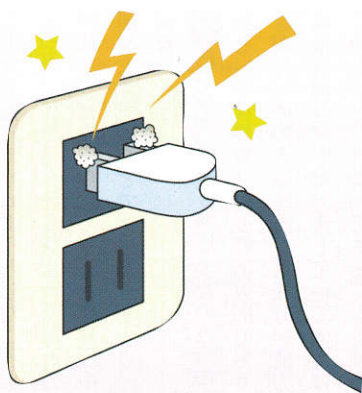


長期間、コンセント等に電源プラグ
を差し込んだままであると、コンセ
ントと電源プラグの間にほこりと湿
気などの水分が付着し、差し刃の間
に電気の通り道(トラック)ができ
ることです。気が付かないうちにト
ラックが形成され、ある時、突然電
気スパークが発生して出火し、火災
となります。

参考

[http://www.city.osakajp/shobo/
page/000149238.html](http://www.city.osakajp/shobo/page/000149238.html)

エアコンの電源プラグにはほこりは
たまっていますか？本稿をお読み
いただいた後は是非、電源プラグを
コンセントから抜いて掃除をし、ほ
こりを取り除いてください。



事例2

深夜0時20分頃、居室において、
エアコンから出火しました。原因は
エアコンを清掃する際に使用した洗
浄液がエアコンのファンモーターと
リード線の接続部分に浸入し、内部
でトラッキング現象を誘発し出火し
た上に居室を焼損しました。

事例2はエアコン本体の掃除に使
用した洗浄液が原因で火災が発生し
た事例です。洗浄液が電源基板や配
線にかかってしまうと洗浄液の性質
によっては、トラッキング現象が発
生して火災の原因になる場合があります
ますので、エアコンを洗浄する時に
は使用上の注意事項を読み、内部の
基板などに洗浄液がかからないよう
注意して掃除をしてください。



事例3

5時50分ごろ、平家建住宅におい
て屋外に設置してあるエアコン室外
機から出火し、家の壁と付近にあっ
た段ボールや古新聞を焼損しました。

火災となったのは一般家庭のエア
コン室外機で、その年初めて使おう
とした時でした。部屋の温度が下が
らなかつたのでエアコンを点検して
いると、室内機から「ガタガタ」と
異音が出たため、外に出ると、室外
機から火が出ていました。室外機の
制御基板に小動物やほこり・水分な
どの異物が侵入・付着したことによ
りトラッキングが発生し、発煙・発
火したと思われる。

このように室外機においては虫、
小動物が内部に侵入し思わぬ火災や
事故、故障の原因となることがあり
ます。また室外機の性能低下を防ぐ
ためにも室外機の周りには段ボール
やごみ、植木鉢などを置かないよう
にしてください。

事例4

夕方17時30分ごろ平家建倉庫にお
いて壁とエアコン室外機を焼損する
火災がありました。壁の波板鉄板に
は配管用の穴が開けられ、屋外に室
外機が設置されていました。

調査の結果、室外機から出ている
配線をねずみがかじり、配線の被覆
がなくなり露出した金属線部分が波
板鉄板に触れた結果、電流が地面に
流れ、火災となったことが判明しま
した。

エアコンを点検する場合は配管部
分も注意深くチェックしていただき、
異臭や異音を感じた場合は直ちに使
用を止めて、メーカー等へ連絡して
ください。

3 扇風機の出火事例

また、扇風機については製品の長
期使用に伴う経年劣化による事故が
多く発生しています。



事例1

深夜3時55分ごろ、住宅の室内に
おいて扇風機による火災が発生しま

した。家人が10年以上使っている扇
風機を使用して就寝していたところ、
経年劣化のため扇風機のコンデン
サーが絶縁劣化を起こし、発熱し出
火しました。

事例2

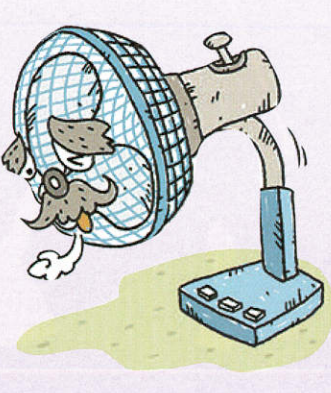
深夜0時30分ごろ、2階居室にお
いて、扇風機を使用したまま就寝し
ていたところ、扇風機の電源コード
が長期使用に伴い、束ねや、ねじれ
により半断線状態となり発熱、電源
コードの被覆に着火し扇風機の樹脂
製ベース部が燃え上がり火災となり
ました。

事例1は長期使用により扇風機内
部のコンデンサーの絶縁性能が低下
した結果、異常発熱し、その際発生
した火花が扇風機内部の樹脂部分に
着火し火災になったものと考えられ
ます。

事例2は半断線からの火災です。
半断線とはコード内部の複数の素線
で構成される電線(より線)の一部
が断線した状態をいいます。その状
態になると部分的に発熱し、それが
原因で火災になる場合があります。

他には首振り部分の内部配線に線
り返しの屈曲ストレスが加わり、芯
線が断線したためスパークが発生し

て扇風機内部のほこり等に着火して
発火した火災例があります。



4 おわりに

エアコン及び扇風機による火災に
ついては使用者の使用方法的誤りや
不注意など使い方にかかわる火災は
もちろんのこと、製造不良や製品の
長期使用に伴う部品の経年劣化等、
製品に起因する事故であっても、使
用の際のちょっとした注意やこまめ
な点検によってこれらの不具合を見
つけ、使用をやめる、修理する等の
対応をとることができます。エアコ
ン及び扇風機を使用する機会が増え
る時期ですが、機器からの異音、異臭、
発熱等の火災予兆を見逃さず、また、
これらの予兆があった場合は適切に
対応いただきますようお願いいたします。